

解答

一

- 問一 ① 吸収処理 ② 環境の容量
問二 ① a カ ② b ア ③ c ウ ④ d キ
問三 ① ウ ② カ ③ イ ④ オ
問四 環境問題の危機をいかに乗り切るか「という課題。」
問五 自分たちは「つけている」構造。
問六 イ
問七 ウ
問八 画二化
問九 エ、カ、キ
問十 （大量消費構造を支えている現在の私たちの生活から）独自の生活スタイルをとり、固有な文化を生き、独特の生産様式をつくるという生活へと価値観を移し、自然エネルギーや自然物の利用など、環境にやさしい（科学への転換が必要であると考えている。）
問十一 a 招〔いて〕 b 表土 c 省力 d 投資 e 検知

二

- 問一 a 姿勢 b 仕方 c 不足 d 並〔み〕 e 冷〔めて〕
問二 ① カ ② ア ③ キ ④ イ ⑤ ク
問三 イ
問四 I エ II ア III ウ
問五 ウ
問六 でくちゃんは立候補して選手になったが、おれは推薦されて、断れなくて、しかたがないから選手になった。
問七 ハードルをうまくクリアするコツをつかみかかったから。
問八 ハードルを二台バタバタ倒した「こと。」
問九 エ
問十 (1) 暑さ、熱さ
(2) 校庭が暑いうえ、ほかの選手たちのきらきらした熱さに自分とのやる気の違いを感じ、苦痛と居心地の悪さを感じている状態。

解説

一

- 問十 画一化された大量消費の構造はなく、「独自の生活スタイルを捕り、固有な文化を生き、独特の生産様式をつくる」という価値観の転換が必要だ」という筆者の主張をまとめましょう。

二

- 問十 (2) 砂漠という言葉からは、校庭の暑さとともに、ほかの選手たちはやる気があつてきらきらしているのに、自分はそうではないことのむなしさや違和感が込められています。